



新年のご挨拶

いづろ今村病院 院長 常盤 光弘

あけましておめでとうございます

とは言いましても安心して新年を迎えることのできない正月もついに3回目を迎えてしまいました。本年は、新型コロナウイルス感染症の第8波の真っ只中でのご挨拶となります。私も2022年の4月に当院の院長として赴任させていただきましたが、1日たりとも新型コロナウイルス感染症のことが話題にならない日は無い1年でございました。おそらく、2023年も1年を通して感染症対策が必要な状況はおおむね変わらないのではないかと危惧しています。

このような状況ではございますが、私共が提供させていただく医療・看護・介護は超高齢化社会の到来により、ますますその必要度を増すばかりです。当院では、地域の医療ニーズに適切に対応していくため年初頭に病床再編を行います。当院の提供する入院医療に関しまして急性期一般病床の一部を地域包括ケア病床と緩和ケア病床に振り分けて、より多くの患者さんに、より効果的・効率的に医療安全と感染対策へ配慮をしながら治療を提供していくのが最大の目的です。また、多くの患者さんをご紹介いただいております地域の先生方のニーズにこれまでよりもスムーズにお答えできることが可能になると考えております。病床再編の出来上がりは2023年2月末を予定しており、3月からは一般急性期病床（10：1）35床、地域包括ケア病床（13：1）58床、緩和ケア病床（7：1）22床、総計115床で再出発をします。一般急性期病床では、これまで通り主に血液内科での化学療法、消化器内科での内視鏡治療や炎症性腸疾患（IBD）の治療、眼科での短期入院手術などを提供させていただきます。また、地域包括ケア病床では、糖尿病の教育入院や治療、繰り返す心不全患者さんの入院治療、誤嚥性肺炎治療や普段は在宅医療を受けておられる患者さんの体調不良時の入院治療を各専門領域の医師・スタッフや、2021年に創設いたしました総合診療部（総合診療科指導医と循環器専門医・外科専門医の協働による）が提供しています。また、自宅等で介護状態にある患者さんのレスパイト入院にも積極的に力を入れているところです。緩和ケア病床におきましては、主にがん患者さんに対して身体的苦痛のみでなくご家族も含めた心理的な苦痛や、社会的疎外感などを緩和することを目的として多職種が協働して入院治療を提供し、在宅におきましても当院の医師・看護師が訪問診療を継続できる体制を少しずつではありますが整えてきています。

働き手が減少する人口減少社会におきましても当院の職員を含めて地域の方々の心身両面での健康管理も重要な課題であると認識しています。働く世代がいきいきと活躍できることが地域や患者さんとそのご家族の幸せに直結することを自覚し、当院健康管理センターを中心に病院を挙げて取り組んでいく所存です。

新年が皆様方におかれましてより良い1年でありますことを祈念申し上げ、また、これまで以上のご指導、ご鞭撻を私共に賜りますようお願い申し上げます。

病棟再編成

いづろ今村病院 副院長 高塚 祥芝

皆様、明けましておめでとうございます。本年もいづろ今村病院をよろしくお願ひ申し上げます。
本日は病棟再編成についてお知らせしたいと思います。当院は今村総合病院との機能統合と分化を行う中で病床の効率的な利用を目的に 2017 年度 152 床から 2020 年度現在の 115 床となりました。内訳は、急性期病床：42 床（6 階 15 床 7 階 27 床）地域包括ケア病床：53 床（4 階 30 床 5 階 23 床）緩和ケア病床：20 床（8 階）となっています。現在 2 つの階で構成されている急性期病床を 1 つの階に集約する事で、看護師の効率的な配置を図りポスト・サブアキュート機能の充進と地域包括・緩和ケア病床については回復期機能の拡充を図ることを目的に新年早々に着工することが決定しました。再編後は急性期病床：35 床（7 階+8 床）地域包括ケア病床：58 床（5 階+5 床）（4 階±0）緩和ケア病床：22 床（8 階+2 床）となります。これにより当院は在宅療養支援型へよりシフトした形となります。これまで多くの先生方からの御意見で紹介から入院までの期間が長いとの御指摘を受けることが少なからずありました。これまでも常盤院長、総合診療科 石橋先生を中心に地域連携室、各病棟看護師長で構成される病床管理委員会で患者様の迅速かつスムーズな受け入れを可能にするべく議論を重ね、試行錯誤している最中で未だ不十分と考えています。急性期病棟の 1フロア化により、重症度を勘案した病棟の振り分けが不要となる事、また地域包括ケア病床、緩和ケア病床の増床により慢性疾患、高齢者医療、終末期医療のニーズへの対応が今回の再編により更に充実する事を期待しています。病棟再編の運用開始は、2023 年 3 月を予定しています。当院が先生方にとってより有用な病院となりますよう努力してまいりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

令和4年度 病棟編成計画

6階 一般病棟 15床

8階 緩和ケア病棟 +2床
7階 一般病棟 +8床
5階 地ケア病棟 +5床

一般病棟 35床（-7床）、地ケア病棟 58床（+5床）、緩和ケア病棟 22床（+2床）

8階
緩和ケア病棟入院料 1 20床

7階
急性期一般入院料 4 27床

6階
急性期一般入院料 4 15床

5階
地域包括ケア病棟入院料 1 23床

4階
地域包括ケア病棟入院料 1 30床

8階
緩和ケア病棟入院料 1 22床（+2）

7階
急性期一般入院料 4 35床（+8）

6階
管理棟

5階
地域包括ケア病棟入院料 1 28床

4階
地域包括ケア病棟入院料 1 30床

■ 発行者 ■  公益財団法人 慈愛会 いづろ今村病院 地域連携室

いづろ今村病院 TEL099-226-2600(代表) いづろ今村病院・地域連携室 TEL099-226-2180 FAX099-226-2181
いづろ今村病院夜間かかりつけ救急 TEL099-226-5686 今村総合病院 救急・総合内科 TEL099-251-2221(代表)